

高等学校等における海外留学に関する危機管理ガイドライン（仮称）
（構成イメージ）

学校／教育委員会向け

1. 学校等における危機管理体制の整備

- 学校や教育委員会が緊急時に迅速な意思決定ができるよう事前に準備すべき危機管理体制や事故等の発生を想定して準備しておくべき事項を記載

（記載案）

- ・ 学校における安全対策の基本方針
 - ・ 学校内の体制整備
（意思決定ルートの確立、意思決定の判断基準の策定、
学校内の連絡体制の確認・共有、関係省庁の連絡先の確認・共有
学校等における生徒からの連絡窓口の設置）
 - ・ 外務省 HP 等による生徒の渡航先等に関する定期的な安全情報の収集
 - ・ 生徒の海外留学状況の把握（携帯電話、メール、SNS など）
 - ・ 留学中の渡航先及び国内連絡先の把握
 - ・ 事故等に巻き込まれた生徒や周囲の生徒等のケア
 - ・ リスクが生じた場合のメディア等対外的対応
 - ・ 海外保険の加入の考え方
- 等

2. 事故発生等未然防止のための取組

- 事故発生等の未然防止のため、学校等で事前に準備しておくことが必要な取組を記載

（記載案）

- ・ 教職員研修
 - ・ 各種マニュアルの策定・見直し
 - ・ 安全教育の充実、安全管理の徹底
- 等

生徒（保護者）向け

3. 危機管理の基本的な考え方

- 生徒・保護者が留学前に認識しておくべき安全対策に関する基本的な考え方について記載

（記載案）

- ・「自分の身は自分で守る」という意識
 - ・安全・危険事項への慎重な見極め
（多額の現金・貴重品は持ち歩かない、犯罪にあったら抵抗しない
見知らぬ人を安易に信用しない、買い物は信用のおける店を選ぶ等）
 - ・連絡先の恒常的な確保、定期的な連絡
 - ・法令順守の徹底
- 等

4. 留学前に準備すること

- 生徒・保護者が留学前に準備しておく安全面に関する情報収集や海外保険の加入等について記載

（記載案）

- ・海外安全情報の把握（テロ・新型コロナウイルス感染症・医療・健康情報等）
 - ・出入国時の注意事項（査証・パスポートの有効期限、為替管理、医薬品の持ち込み等）
 - ・犯罪手口や防犯対策（すり、置き引き、ひったくり、偽の出迎え、偽警察官、詐欺、首絞め強盗、路上強盗、悪徳タクシー、写真撮影等）
 - ・健康管理（健康診断、予防接種等）、健康チェックシートの作成
 - ・留学中の連絡先の登録
 - ・海外旅行保険について
- 等

5. トラブル等の事案と巻き込まれた場合の対応

- 実際に起こった主なトラブルの紹介やトラブルに巻き込まれた場合の対応例について記載

(記載案)

- ・ 盗難や紛失にあったとき ・ 事件・事故にあったとき
- ・ 緊急事態にあったとき
(言葉の問題、 ・ ホストファミリーの問題、 ・ 交通事故
病気(感染症)、・ 金銭的なトラブル、 ・ 宗教や習慣によるトラブル
山での事故、 ・ 海や川での事故、・ 性に関するトラブル) 等

6. 海外安全に関するリンク集の掲載

- 海外安全に関するウェブサイトの掲載

(記載例)

- ・ 外務省 海外安全 HP
- ・ 厚労省 水際対策 HP
- ・ 一般社団法人日本旅行業協会 HP
(旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内
修学旅行の手引き) 等